

9. 国際交流センター

2008年度前半は原油価格の高騰とそれともなう燃油サーチャージの急上昇により、本学からの学生の送り出し件数は留学・研修とも伸び悩んだ。ほとんどの企画が催行人数に達しなかったが、関係者の努力とツアーエージェントの協力により、なんとか9件の実現をみた。受け入れ人数については、ほぼ昨年並みの成果をあげた。しかし来年度は、2008年末に発生した世界的な金融危機が、本学の国際交流事業にも何らかの影響を与えることが予想される。

留学生の奨学金受給関係については、例年どおり実施した。こちらについても世界的な経済状況の悪化が、今後どのようにあらわれることになるのか、来年度の動向が気になりである。

1) 事業報告

(1) 研修の受け入れ関係

- ①台湾日本語教師本邦研修 2008. 7. 7～2008. 7. 26
参加者10名
- ②中国日中友好協会職員受け入れ 2008. 4～7
受け入れ者1名

(2) 学術交流関係

- ①中国・河北大学ご一行 2008. 4. 17三鷹キャンパス来訪
- ②中国・北京第二外国語学院「名誉教授称号授与式」・「記念講演」出席 2008. 9. 17
- ③中国・新疆第1回医学学術シンポジウム出席 2008. 9. 10～9. 15
- ④中国・河北大学「名誉教授称号授与式」・「記念講演」出席 2008. 10. 28
- ⑤中国・大連外国語学院 学術協定締結2008. 11. 20

(3) 2008年度協定校派遣・受入実績

留学種類	派遣	受入
私費留学	4	28
交換留学	3	14
派遣留学	1	—
Semester留学	3	—

(4) 2008年度海外研修派遣者数

研修名	期間	派遣数
マンチェスター研修	2008. 3. 29～ 6. 30	5
香港中文大学サマースクール	2008. 8. 6～ 8. 27	4
オックスフォード研修	2008. 8. 20～ 9. 9	23
カナダ・ビクトリア語学留学	2008. 9. 6～12. 6	10
ニュージーランド・プログラム	2008. 9. 13～12. 20	3
シンガポール観光実習	2008. 9. 15～ 9. 20	22
北京語言大短期研修	2009. 2. 17～ 3. 19	4
オーストラリア・プログラム	2009. 3. 2～ 3. 25	18
カナダ・バンクーバー語学研修	2009. 3. 8～ 3. 23	8

2) 2008年5月1日現在の留学生数

所属	男子学生数	女子学生数	合計
医学部	0	0	0
保健学部	0	1	1
総合政策学部・社会科学部	59	50	109
外国語学部	50	104	154
学部計 (小計)	109	155	264
医学研究科	0	7	7
保健学研究科	0	0	0
国際協力研究科	30	48	78
大学院計 (小計)	30	55	85
総合計	139	210	349

3) 奨学金受給状況

(1) 学習奨励費

大学院

奨学金種類	月額 (円)	期間	受給人数
1年間採用	70,000	1年	11—医学研究科(1) 国際協力研究科(10)
補欠採用・6ヶ月受給	70,000	6ヶ月	4—国際協力研究科(4)

学部

奨学金種類	月額 (円)	期間	受給人数
1年間採用	50,000	1年間	27—総合政策学部(9) 外国語学部(18)
追加・6ヶ月受給	50,000	6ヶ月	6—総合政策学部(4) 外国語学部(2)
補欠採用・6ヶ月受給	50,000	6ヶ月	5—総合政策学部(3) 外国語学部(2)
補欠採用・5ヶ月受給	50,000	5ヶ月	1—総合政策学部(1)

(2) 国費外国人留学生

大学院

月額 (円)	期間	受給者
160,000	卒業迄	1

大学

月額 (円)	期間	受給者
126,000	卒業迄	1

(3) 八王子市奨学金

大学院

月額 (円)	期間	申請者	受給者
10,000	1年間	8	3

学部

月額 (円)	期間	申請者	受給者
10,000	1年間	29	17

(4) その他奨学金

* 平和中島財団 奨学金

大学院

月額 (円)	期間	受給者
120,000	2007.4~2008.9	1

学部

月額 (円)	期間	受給者
100,000	1年間	1